

令和元年度

事業報告書

I 法人本部

II 介護事業

III 資料

社会福祉法人 高田福社会

令和元年度 事業報告書

【平成31年4月1日～令和2年3月31日】

目 次

I 法人本部

1	基本方針及び推進事項の報告	1
2	今後の展望	3
3	理事会の開催状況	5
4	評議員会の開催状況	5
5	評議員選任解任委員会の開催状況	6
6	監査の実施状況	6
7	施設の概要	7
8	職員の状況	8
9	実施の状況	11

II 介護事業

1	事業報告	12
2	実施状況	
1.	特別養護老人ホーム悠久の里	16
2.	デイサービスセンター悠久の里	22
3.	悠久の里居宅介護支援事業所	24
4.	サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里	25
5.	ケアホーム「笛吹の里」	28
6.	ケアホーム「あいびす」	29
7.	リハクラブWILL	31

III 資料

1	事故・ヒヤリ・ハットの報告件数	32
2	会議・委員会活動	36
3	外部研修・会議等参加一覧	40
4	主要行事	42

事業報告書

(令和元年度 通期)

I 法人本部

1、基本方針及び推進事項の報告

令和元年度は、「地域に根差し、地域に必要とされる社会福祉法人」を目指し、中長期計画に基づいた『ケア方針の浸透』、『職員の確保と人財育成』、『適切な設備投資』を高田福祉会の推進事項として取り組みました。

法人全体の経営状況については、令和2年3月末日のサービス活動収益が842,846千円（前年同期比+2,538千円 +0.3%）、経常増減差額が79,804千円（前年同期比で+5,105千円 +6.8%）となり、前年同期と比べ増収増益となりました。

経営課題の1つでもある在宅部門（居宅介護支援事業所含む）の収支状況は、令和2年3月末日のサービス活動収益が218,107千円（前年同期比-25,526千円）、経常増減差額が-2,571千円（前年同期比-5,872千円）となりました。デイサービスセンター悠久の里が増収増益、悠久の里居宅介護支援事業所が減収増益ではありましたが、他事業所の減収減益幅を縮小するには至りませんでした。特に前期が好調であったケアホームあいびすが大きく影響しました。

(1) ケア方針の浸透について

⇒悠久の里では移乗用の介護ロボット3台、床走行型リフト3台を運用し、利用者職員ともに負担軽減されるなどの効果を発揮しております。

※1日あたり約100分程度、業務効率が向上しています。

⇒タブレット端末等を導入した笛吹の里（6台）及びデイサービスセンター悠久の里（2台）に記録業務の時間は短縮されました。

⇒悠久の里及び笛吹の里において、今までより利用者のケアニーズに細やかに対応できるよう、自動ブレーキ型車イスの導入やティルト型車イスの入れ替えを行いました。

⇒介護職員の業務分離として、短時間の介護パート2名、介護補助業務パート2名、夜勤専従の介護パート3名を雇用し介護職員の負担軽減を図りました。

⇒ハード面の整備が進んだことや研修などでケア方針の説明等を行ったことで、職員の意識は「限られた人材で運営する」という方向にシフトしました。しかし、人員の減少による超勤の増加や有給休暇の取得がしづらくなったことへの負担・不満もあるため、今後も継続して環境整備を行うことで労働環境の改善を図ります。

(2) 職員の確保と人材育成について

- ⇒期中の採用は、生活相談員を1名、介護職員を15名（内、パート9名）、看護職員を3名（内、パート2名）、その他（パート作業員等）を11名、計30名を採用しました。
- ⇒法人全体の退職者数については令和2年3末日現在で21名（内、介護職員は15名）、離職率は9.8%となりました。
- ⇒新規学卒者3名（高卒）に内定を出しました。
- ⇒夜勤手当を約20%増額しました。
- ⇒消費税増税に伴う特定処遇改善加算を支給しました。
- ⇒職員の資格取得状況は介護福祉士79名、介護職員実務者研修修了者20名、喀痰吸引等研修修了者57名、認知症実践者研修修了者16名となりました。
- ⇒夜勤専従のパート職員を3名採用しました。
- ⇒6月・2月に法人のリーダーを対象とした研修を実施しました。
- ⇒10月・11月に法人の中堅職員を対象とした研修を実施しました。

(3) 適切な設備投資について

- ⇒Windows7のサポート終了に伴い法人全体のPCを入れ替えました。
- ⇒悠久の里及び笛吹の里のコージェネレーションシステム（自家発電装置）を入れ替えました（平成31年度 社会活動の維持に資する天然ガス利用設備導入支援事業費補助金に採択）。これに伴い、停電時においても一部で電気が使える状態となり、悠久の里及び笛吹の里の防災機能が向上しました。
- ⇒笛吹の里において、センサー系介護ロボット（眠りSCAN）を5台購入しました（新潟県介護ロボット導入支援補助金制度に採択）。
- ⇒悠久の里の屋上の補修について、部分補修を行い全面的な補修は見送りました。

(4) 新型コロナウイルスへの対応について

- ⇒行政の指示に従い、感染症対策を徹底するとともに面会制限などの対応を継続しております。
- ⇒独自に段階別対応策を策定しました。
- ⇒万が一施設内で罹患者が発生した場合に備え、フェイスシールドなどの衛生用品を準備しました。
- ⇒マスクなどの衛生用品は災害備蓄品等を活用しており、現状はサービス提供に支障は出ておりません。しかし、品薄や受注停止状態が継続していることから、問題が長期化した場合はサービス提供への影響も懸念されます。

2、今後の展望

(1) 法人経営

令和2年3月末日における法人全体の経営状況は、在宅部門が赤字になったものの全体では前年同期比で増収増益となり良好な状態です。増収増益の主な要因は、【①特養転換による経営効率化】、【②人件費の減少】、【③特定処遇改善加算】の3点が挙げられます。

悠久の里のショートステイを特養に転換したことと、デイサービスセンター悠久の里の稼働が伸びたことが増収要因になりましたが、他の事業所は減収となってしまいました。また、消費税増税に伴い全体的に介護報酬が上がったものの、利用の減少も大きく増収幅は限定的となりました。デイサービスを含めて在宅系のサービスは利用者の介護度や利用頻度によって経営状況の浮き沈みが激しく、経営を安定化するには常に新規利用者を獲得できるよう裾野を広げていくことが重要と考えております。

増益要因となった人件費の減少については、退職により正規職員数が減少したことが影響しました。4月に採用した新規学卒者についても早期退職となるなど、職員の確保状況は非常に厳しい状況にあります。また、雇用形態の多様化として短時間パートや障害者の雇用促進を図りましたが、応募頻度が低いことや定着に時間を要するなど課題が多い状況となっております。

今後も生産年齢人口の減少が進むことが予測されるため、「人材を多く確保する」という考え方から「限られた人材で運営する」という方向に運営内容をシフトする必要があると考えております。既に、この考え方に基づき業務効率化を図るためのテクノロジーの導入や実証実験を行っており、今後は「最新の設備」や「雇用の多様化」といったキーワードを求人戦略に組み込むことで人材の獲得を目指します。

その他の費用面では、上期に猛暑と電気料金単価上昇、コージェネレーションシステムの停止といった影響もありましたが、記録的な暖冬や電気契約の見直しによって光熱水費が悠久の里は-5.8%、笛吹の里は-2.8%（いずれも前年対比）となりました。入替工事を行ったコージェネレーションシステムが本格稼働した1月から3月の電気料金とガス料金の合算は「悠久の里は-16.5%」、「笛吹の里は-26.3%」となりましたが、記録的な暖冬の影響もあるため、今後の数値を見定めることが必要と考えております。

また、前期末に導入したタブレット端末による介護記録システムの効果もあり、導入した事業所では労働効率が格段に向上しました。職員の減少もあるため単純に比較することはできないものの、デイサービスセンター悠久の里においては11.5%、笛吹の里（特養）では2.9%の人件費が削減されました。

なお、サービス活動収益に対する人件費の比率は60.3%（前年同期は61.7%）となりました。

(2) ケア方針の浸透

介護職員の介護福祉士取得者や医療行為にあたる喀痰吸引等の業務に就くことが可能となる研修を修了する職員は増加傾向にあり、法人全体の職員の資質は向上している一方で職員不足によって外出などのレクリエーションが減少している傾向にあります。従来の強みを活かさないこのような状況下により職員のモチベーションの低下もみられるため、タブレット端末や介護ロボット等を推進し業務効率を向上させることで利用者との関りを確保してまいります。

また、引き続き研修や会議、個別面談を通じて「ケア方針：①基本的な介護の質を向上すること、②介護職員の業務を分離すること、③ICTや介護ロボットを活用すること」の浸透を図ってまいります。

(3) 職員の確保と人材育成

当法人の現状としては継続的に職員を採用できているものの、正規職員（介護）の退職者数が採用数を上回っており慢性的な人手不足を解消する状況には至っておりません。

特に社会福祉法人は広報が少なく世間的にポジティブなイメージが持たれにくいいため、幅広い媒体による広報活動を行い『タブレット端末』や『介護ロボット』などの新しい介護のイメージをアピールすることや短時間パートなどを含めた多様な雇用形態による採用活動を進めていくことが重要と考えております。

また、新採用職員の指導方法の検証を進め、見直しを図ることで「業務」ではなく「ケア」が出来る職員を育成できる環境づくりに努めてまいります。

資格取得者数については、中長期計画に掲げている目標を「介護福祉士」のみ下回りました。資格所持者が退職にしたことが原因となっており、中堅職員が更にステップアップできる組織作りを行う必要があると考えております。

(4) 適切な設備投資

今期の金額が大きい投資案件としては、①悠久の里屋上の防水メンテナンス、②悠久の里及び笛吹の里のコージェネレーションシステムの入れ替え工事、③法人全体のPC入れ替え、④有用性の高い介護ロボットの導入、⑤笛吹の里屋上のグレーチングメンテナンスの5点を予定しておりましたが、①と⑤については工法や10年点検に基づく補償内容を煮詰めることができなかつたため見送ることとしました。

②については、機械の入れ替えに伴い停電時に電源として使用できるようにするため当初予算と比較し支出額が大幅に増えましたが、期中に補助金収入を計上したため収支計画に大きな影響はありませんでした。

今後も設備導入に際しては可能な限り補助金制度を活用してまいります。

3、理事会の開催状況（理事数:6名）

第1回 理事会 令和元年5月30日(木)

- | | | |
|-------|-------------------------------|----|
| 第1号議案 | 平成30年度事業報告について | 承認 |
| 第2号議案 | 平成30年度決算書について | 承認 |
| 第3号議案 | 給与規程の改定について | 承認 |
| 第4号議案 | 評議員の選任及び
評議員選任解任委員会の開催について | 承認 |

第2回 理事会 令和元年6月21日(金)

※理事会の決議があったものとみなされた日

- | | | |
|------|------------|----|
| 決議事項 | ①理事長の選任 | 承認 |
| | ②副理事長の選任 | 承認 |
| | ③業務執行理事の選任 | 承認 |

第3回 理事会 令和元年11月29日(金)

- | | | |
|-------|-------------------|----|
| 第1号議案 | 令和元年度中間期事業報告について | 承認 |
| 第2号議案 | 令和元年度中間期決算書について | 承認 |
| 第3号議案 | 令和元年度第1号補正予算書について | 承認 |
| 第4号議案 | 給与規程の改定について | 承認 |

第4回 理事会 令和2年3月27日(金)

- | | | |
|-------|--------------------------------|----|
| 第1号議案 | 令和元年度第2号補正予算について | 承認 |
| 第2号議案 | 令和2年度事業計画書について
(評議員会開催日時含む) | 承認 |
| 第3号議案 | 令和2年度資金収支予算書について | 承認 |

4、評議員会の開催状況（評議員数:7名）

第1回 評議員会 令和元年6月16日(金)

- | | | |
|-------|----------------|----|
| 第1号議案 | 平成30年度事業報告について | 承認 |
| 第2号議案 | 平成30年度決算書について | 承認 |
| 第3号議案 | 理事・監事の選任について | 承認 |
| 第4号議案 | 役員報酬について | 承認 |

第2回 評議員会 令和元年7月8日(月)

※評議員会の決議があったものとみなされた日

- | | | |
|------|---------------|----|
| 決議事項 | ①退任監事の退職金について | 承認 |
|------|---------------|----|

第3回 評議員会 令和元年11月29日(金)

- 第1号議案 令和元年度中間期事業報告について・・・承認
- 第2号議案 令和元年度中間期決算書について・・・承認
- 第3号議案 令和元年度第1号補正予算書について・・・承認

第4回 評議員会 令和2年3月27日(金)

- 第1号議案 令和元年度第2号補正予算について・・・承認
- 第2号議案 令和2年度事業計画書について・・・承認
- 第3号議案 令和2年度資金収支予算書について・・・承認

5、評議員選任解任委員会の開催状況

第1回 評議員選任解任委員会 令和元年5月30日(木)

- 第1号議案 評議員予定者について・・・承認

6、監査の実施状況

監事による監査を次の通り実施しました。

- 1、決算監査 令和元年5月21日(火) 藤本監事・宮澤監事

◎平成30年度 事業並びに経理について

指摘事項

[特になし]

- 2、中間期決算監査 令和元年11月19日(火) 加藤監事・藤本監事

◎令和元年度中間期 事業並びに経理について

指摘事項

[特になし]

7、施設の概要

区分	とよば地区		藪野地区		全体
敷地面積	4,053.75 m ²	2,013.65 m ²	6,184.44 m ²	7,069.37 m ²	19,321.21 m ²
建物名称	法人本部	イル・クオオーレとよば	悠久の里	笛吹の里	
建物	延面積	245.49 m ²	5,442.92 m ²	2,208.19 m ²	9,203.80 m ²
	構造等	木造 2階建て	鉄骨造陸屋根3階建	鉄骨造陸屋根4階建	鉄骨造陸屋根3階建
所在地	とよば112番地	とよば107番地	とよば186番地	大字藪野138番地	
事業内容等	法人本部				
			介護老人福祉事業 (悠久の里 特養)	介護老人福祉事業 (笛吹の里 特養)	119人
			短期入所生活介護事業 (シヨート)	短期入所生活介護事業 (シヨート)	1人
		1F 通所介護事業 午前・午後 各18名 (リハビリ特化型デイサービス)	通所介護事業 (デイサービス)	※空床利用型	空床利用型
		2F 小規模多機能事業 (登録25人) ケアホーム「あいびす」	小規模多機能事業 (登録25人) ケアホーム「あいびす」	30人	66人
			居宅介護支援事業 (居宅介護支援)	小規模多機能事業 (登録25人) ケアホーム「笛吹の里」	50人
	1F 賃貸用テナント(1区画)				
	悠友保育園(託児所)	3F サービス付き高齢者向け住宅(8室)			

※敷地面積の内借地は、とよば地区(法人本部)全面積、(イル・クオオーレとよば)全面積、(悠久の里)1,308.86m²、藪野地区:全面積

8、職員状況

1. 全職員数

令和2年3月31日現在

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	栄	衛	医	療	他	計
	現 員	7	3	4	4	14	92	4	3	2	(2)	0	30	163
内 訳	正 職 員	7	2	4	4	8	66	3	3	2	0	0	4	103
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4	8
	パ ー ト 職 員	0	1	0	0	6	22	1	0	0	0	0	22	52
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2)	0	0	(2)

※兼務・嘱託()は計上していない

(1) 法人本部事務局／託児所(悠友保育園)

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	栄	衛	医	療	他	計
	現 員	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	8
内 訳	正 職 員	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 特別養護老人ホーム悠久の里

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	栄	衛	医	療	他	計
	現 員	1	1	1	3	6	43	1	2	1	(1)	0	10	69
内 訳	正 職 員	1	0	1	3	3	35	1	2	1	0	0	0	47
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	パ ー ト 職 員	0	1	0	0	3	7	0	0	0	0	0	10	21
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

(3) デイサービスセンター悠久の里

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	栄	衛	医	療	他	計
	現 員	0	0	2	0	2	5	0	0	1	0	0	3	13
内 訳	正 職 員	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	0	0	5
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	3	7
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 悠久の里居宅介護支援事業所

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	栄	衛	医	療	他	計
現 員		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
内 訳	正 職 員	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	栄	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	養	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	士	衛	医	療	他	計
現 員		0	0	(1)	1	3	18	(1)	1	(1)	(1)	0	6	29
内 訳	正 職 員	0	0	(1)	1	2	14	(1)	1	(1)	0	0	2	20
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	3	7
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

※兼務職員は介護支援専門員で人数入力

(6) ケアホーム笛吹の里

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	栄	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	養	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	士	衛	医	療	他	計
現 員		1	0	0	(1)	1	11	0	0	0	0	0	2	15
内 訳	正 職 員	1	0	0	(1)	1	6	0	0	0	0	0	0	8
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	6
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7) ケアホームあいびす／イル・クオーレとよば(サ高住)

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	栄	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	養	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	士	衛	医	療	他	計
現 員		1	0	0	(1)	1	13	0	0	0	0	0	4	19
内 訳	正 職 員	1	0	0	(1)	1	9	0	0	0	0	0	0	11
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	7
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員は介護支援専門員で人数入力

(8) リハクラブWILL/イル・クオーレとよば1F

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	栄	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	養	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	士	士	生	医	法	他	計
現 員		1	0	1	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	8
内 訳	正 職 員	1	0	1	0	1	(1)	2	0	0	0	0	0	0	5
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員2名は生活相談員で人数入力

2. 採用者数

H31.4.1~R2.3.31

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	栄	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	養	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	士	士	生	医	法	他	計
合 計		0	2	1	0	3	15	0	0	0	0	0	0	9	30
内 訳	正 職 員	0	0	1	0	1	5	0	0	0	0	0	0	1	8
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	パ ー ト 職 員	0	2	0	0	2	9	0	0	0	0	0	0	8	21
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 退職者数

H31.4.1~R2.3.31

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	栄	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	養	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	士	士	生	医	法	他	計
合 計		0	2	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	4	21
内 訳	正 職 員	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	1	11
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	パ ー ト 職 員	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	8
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 育児・介護休職取得者

H31.4.1~R2.3.31

項目	職種	管	事	生	介	看	介	機	栄	管	齒	嘱	作	そ	合
		理	務	活	護	護	護	能	養	理	科	託	業	の	
		者	員	相	支	職	職	訓	士	士	生	医	法	他	計
合 計		0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
内 訳	正 職 員	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	契 約 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パ ー ト 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9、実施の状況

(1) サービス付き高齢者向け住宅(イル・クオーレとよば)

(全8室)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居室数	8	8	8	8	8	7
入居率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	87.5
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	7	7	8	8	7	8
入居率(%)	87.5	87.5	100.0	100.0	87.5	100.0

(2) 事業所内託児所(悠友保育園)

(但し、契約人数は、令和2年3月31日現在)

単位:人

区分	延保育乳幼児数					開所日数	一日平均 保育乳幼児数 ①/②
	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計 ①		
契約人数	4	6	2	12	24	②	①/②
4月	0	90	0	0	90	20	5
5月	0	83	0	0	83	19	4
6月	0	101	0	0	101	20	5
7月	0	109	0	0	109	22	5
8月	0	74	0	0	74	18	4
9月	0	96	0	0	96	19	5
10月	21	100	0	0	121	21	6
11月	17	107	0	0	124	20	6
12月	15	102	0	0	117	20	6
1月	17	98	0	0	115	19	6
2月	32	87	0	0	119	18	7
3月	53	115	0	0	168	21	8
計	155	1,162	0	0	1,317	237	
年齢別 保育乳幼児 (1日当たり平均)	1 ③	5 ④	0 ⑤	0 ⑥	6 ③+④+⑤+⑥		

※年齢別保育乳幼児数(1日当たり平均) = 延保育乳幼児数計 ÷ 開所日数計

※小数点第1位を四捨五入

Ⅱ 介護事業

1 事業

【悠久の里】

① 特別養護老人ホーム悠久の里

開設から14年目を迎えた令和元年度は、「介護の基本技術向上」、「人財育成」、「稼働率の安定」を重点課題として取り組みました。

介護の基本技術向上の施策の一つとして資格取得を推進し、資格取得者は増加傾向にあるものの介護職員が不足している影響によって業務外での研修や実習を進めることが難しい状況です。このような状況ではありますが継続的に取り組むことで技術向上を図ってまいります。また、新採用職員の指導方法を従来の方法から変更し「自分で考える」職員像を目指しましたが、新採用職員が退職することとなってしまう今期の指導は失敗に終わってしまいました。

一方で前年度試験導入した「介護ロボット・移乗介助用リフト」は運用台数を増やしたことで、利用者や職員の負担軽減と業務効率の向上に大きく貢献しております。なお、稼働率については3月末日時点で98.2%となり目標値を下回っているものの安定的に推移しております。

行事・イベントについては、7月には悠夏祭、9月には敬老会、1月には新年会を開催したほか、恒例である家族会による清掃ボランティア（4月・10月）や防災訓練（5月・11月・3月）も行いました。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告は3月末日までの集計で809件、ヒヤリハット報告は555件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要となる事故等は施設全体で6件、苦情件数については施設全体で4件となりました。今後も事故や苦情については施設サービス改善の機会と捉え、職員一同、介護・対応の改善に努めるとともに、より地域に開かれた健全な施設になるよう努めてまいります。

② デイサービスセンター悠久の里

令和元年度の平均稼働率は74.57%となりました。

上半期は猛暑による熱中症予防、下半期は新型コロナウイルス等の感染症予防に注力し、利用者の体調管理に努めました。

日常的な生活支援を中心に、スイカ割りや流しソーメンなどの食事のレクリエーションやお花見やひまわり畑、高田公園ハス祭り等の外出レクリエーションといった非日常の活動を提供しましたが、現在は新型コロナウイルスへの感染予防のためリスクの高い活動は控えております。また、利用前と帰宅前には検温を実施するなどの感染症予防の体制を整えておりますが、感染症のリスクを低減させる効果は限定的であり、今後の状況によってはサービス提供を一時的に停止する可能性があります。

新型コロナウイルスの感染リスクがなくなった際には、利用者様の意向や趣味を活動に取り入れ、生活に張り合いを見出し心身共に健康で過ごせるよう自立支援の活性化に努めて参ります。

3 悠久の里居宅介護支援事業所

職員の異動により介護支援専門員 1 名体制となった下半期当初は、すでに介護支援専門員 1 名が担当できる件数の上限に達していた為、これまで取り組んできた新規獲得の努力とは反対に担当件数を減らす必要が生じました。これに際しては、対象となった利用者への負担軽減に努め、外部の居宅介護支援事業所と協力してスムーズな事業所変更ができるように取り組みました。このほか、これまで同様、利用者毎に適切なケアマネジメントの提供に努めました。

【笛吹の里】

1 サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

開設から12年目を迎えた令和元年度は「その人らしい暮らしと楽しみのある生活」を重点課題の1つとして取り組んでおります。

職員数が減少していく中でも今までと同じようなケアを継続していくために、今まで全て手書きで行っていた記録をPCとタブレット端末で入力するシステムを導入しました。ケアが終わるごとに情報を入力でき、その情報をPCで確認することでタイムリーな情報共有と記録時間の削減につながりました。

上記のとおり記録時間は削減されましたが、減少した職員の労力をすべてカバーすることはできず、リーダー・チーフで勤務時間や業務の進め方の見直しを行い、笛吹の里の魅力でもあった「入浴」にかかる時間を削減しました。入浴人数の少ない日を週2日、入浴を実施しない日を週1日設定し、1週間のうち3日間は職員数が少なくても運営できるような体制としました。

また、介護職員以外でも行えるリネン交換・掃除等は専門の職員が行うこととし、介護職員が入居者に関わる時間を増やしています。そして、朝食時や夕食時等、介護職員のみが勤務する時間帯で多忙な時間帯にパート職員を配置することで少ない人数でも業務を行えるようにしました。

施設行事においては、恒例となった納涼祭は8月に開催しました。平日開催でしたが地域を含め多くの方に参加いただきました。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告は3月末日までの集計で340件、ヒヤリハット報告は417件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要な事故は施設全体で2件、苦情件数については施設全体で0件となりました。タブレット端末の導入によって、これら報告書の入力が簡単になり、センサー系の介護ロボットによって今まではヒヤリハット報告を行っていた状況も回避できるようになりました。このような環境整備進むことによって、今までよりも細かなリスク管理ができると考えており、これらを活用しつつ重大事故を防いでいきたいと思っております。また、苦情についても職員と入居者・ご家族のコミュニケーションが十分に行えており、苦情に至る前の心配事や意向の聞き取りを行えている成果と感じています。今後もコミュニケーションを大切にに取り組んでいきます。

2 ケアホーム笛吹の里

今年度は新しく導入した「ケアカルテ」により、手書きからPCやタブレット端末での入力による記録方法に変わったことで、スムーズな記録の入力、記録時間の短縮、生活状況や健康状態のスピーディーな情報共有などのメリットが見られました。但し、今のシステムではケアプランを見る機会が減ってしまい、目標に沿った支援が不十分なため、今後の課題と考えております。

今年度上半期は、転倒や体調不良により在宅生活が一時的に困難になり泊り利用や病院に入院する利用者が急増しました。下半期は長期の泊り利用者が多かったこともあり、新規利用者の受入が難しい状況となってしまい、年間の収益は前年度を大幅に下回る結果となりました。今後は長期泊り利用の方を適切な施設サービスに繋げ、より多くの方が通い・泊りサービスを利用できるように体制を整え、新規利用者の獲得に努めてまいります。

【イル・クオーレ】

① ケアホームあいびす

今年度は、支援や介護が必要になっても地域社会の中から切り離れず、なじみの関係を継続でき地域で活躍できることを目標に、日常生活動作の維持向上に努めできることを見つけ自信の回復に努め、地域の行事参加や子供達とのふれあいは、生きがいとなり張りのある生活のきっかけ作りとなりました。下半期は、手芸・創作・調理レク等利用者と職員のかかわりを積極的に行い、人間関係の構築と信頼関係で虐待防止に努め、居心地の良い生活の場を提供できました。

新型コロナウイルス感染予防の為、自宅静養等で平均稼働率は88%となりましたが、お互い様の助け合いの輪を広げようと地域の皆さんに手作りマスクの作製で気持ちを前向きに取り組んでおり今後も継続して参ります。

② リハクラブWILL

令和元年度の機能訓練では、歌って身体を動かす「歌体操」に新たに取り組み、日常の訓練の中に取り入れ利用者へ浸透させる事ができました。令和2年度年度も引き続き、利用者自身が曲を選んだり身体の動かし方を考えるなど、自己選択で体操を作り上げ、より意欲的に取り組めるよう支援していきます。その他、言語聴覚士による「文字を書く訓練」と、作業療法士による「具体的な生活家事動作訓練(買い物や洗濯、掃除、洗い物など)」の個別訓練を計画し準備を進めています。

利用者数については毎月予定90名以上を維持しておりますが、冬季理由及び感染症への配慮から、利用中止者が多く発生し、実際の稼働数は80～85名となっている状況です。感染症の終息時には100名に近付けるよう予約調整を行ってまいります。

マシーンや車両についても事故が発生しないように日常から点検管理を徹底していきます。

また、令和2年度は開所から5周年となり、行事の実施または記念品の制作を検討しています。

2 実施状況

1. 悠久の里 特養

令和2年3月31日現在

(1) 市町村別入居者数

区分	男	女	計	%
上越市	20	60	80	94.1
妙高市	1	1	2	2.4
その他	1	2	3	3.5
合計	22	63	85	100.0

(2) 介護度別入居状況

区分	人数	%
要支援	0	0.0
要介護1	0	0.0
要介護2	3	3.5
要介護3	15	17.6
要介護4	39	45.9
要介護5	28	32.9
合計	85	100.0
平均介護度	4.1	

(3) 年齢・性別入居状況

年齢	59以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計	平均年齢
男	1	0	2	4	1	4	7	4	23	81.7
女	2	0	0	1	5	7	8	39	62	89.9
合計	3	0	2	5	6	11	15	43	85	
%	4.3	0.0	2.9	7.1	8.6	15.7	21.4	61.4	100.0	

(4) 月別入退居状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	5
	女	1	2	1	1	2	0	0	1	2	1	2	13
	計	1	3	1	1	3	1	1	0	1	3	1	18
退居者	男	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	1	4
	女	1	2	1	1	2	2	0	1	2	1	5	18
	計	1	2	1	2	2	2	0	3	2	1	6	22

(5) 退居理由内訳

区分	男	女	計
施設で死亡	3	18	21
病院で死亡	1	0	1
その他	0	0	0
合計	4	18	22

【参考】

R2.3.31現在・・・平均入居日数 1,287日
 通期退居者・・・平均入居日数 1,295日

(6) 月別入院者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	1	3	3	2	1	1	0	0	1	2	0	1	15	1.3
入院実日数	1	42	60	4	6	4	0	0	12	21	0	11	161	13.4

(7) 悠久の里 特別養護老人ホーム レクリエーション・行事等の実施状況

○ 全体行事

開催月	内 容	会 場
4月8日～19日	お花見	高田公園
5月11日	自衛消防訓練	全施設
5月22日	QOL向上研修会	多目的室
5月31日	リスクマネジメント研修会①「権利擁護」	多目的室
6月14日	リーダー研修	多目的室
6月18日	感染症研修会①「食中毒」	多目的室
7月8日～7月12日	夢チャレンジ城西中学校生受入2名	デイサービスセンター
7月14日	悠夏祭	悠久の里玄関前・施設内
7月9～13日	長岡こども福祉カレッジ学生受入1名	デイサービスセンター
7月30日・31日	高田商業高等学校介護体験受入各2名	デイサービスセンター
8月5日	防災研修会	多目的室
8月5日～8月9日	夢チャレンジ雄志中学校生受入1名	デイサービスセンター
8月19日～8月23日	夢チャレンジ城北中学校生受入1名	デイサービスセンター
9月15日	敬老会	各フロア
9月30日	リスクマネジメント研修会② 「事故防止①」「身体拘束①」	多目的室
10月30日	リスクマネジメント研修会③ 「事故防止②」「身体拘束②」	多目的室
11月5日	自衛消防訓練②（夜間想定応用編）	全施設
11月18日～12月6日	長岡こども福祉カレッジ学生受入1名	デイサービスセンター
11月29日	看取り研修会	デイサービスセンター
12月17日	感染症研修会 「インフルエンザ・ノロウイルス」	多目的室
1月12日	新年会	各フロア
3月30日	自衛消防訓練③（水害想定）緊急連絡網	全施設

○ ユニット単位

開催月	内 容	会 場
4月	高田公園お花見 バロー外食レク 個別外出（バロー）レク フキ味噌調理レク 経塚山花見外出レク	全ユニット はるユニット うめユニット たけユニット なんばユニット
5月	お茶飲み会レク 板倉芝桜見学外出&バロー外食レク うみがたり見学レク	全ユニット はるユニット なつユニット

	誕生日会ケーキ調理レク 金谷山ドライブレク	まつユニット ひうちユニット
6月	悠々喫茶 うみがたり見学&パロー外食レク 天ぷら・ラーメン他調理レク 水まんじゅう調理レク ペッパーランチ風調理レク 個別外出（パロー）レク あじさい見学外出レク 冷やし中華調理レク	全ユニット はるユニット まつユニット たけユニット うめユニット うめユニット みょうこうユニット ひうちユニット
7月	梅干し調理レク お茶飲み会 大戸屋外食レク 海ドライブレク 納涼会&夏野菜カレー調理レク 個別外出（自宅）レク しそジュース調理レク 個別外出（パロー）レク あじさい見学外出レク	全ユニット 全ユニット はるユニット なつユニット あきユニット あきユニット たけユニット うめユニット うめ・まつ・なんばユニット
8月	花火レク はず見学外出レク 誕生日会ケーキ調理レク 牛乳寒天調理レク 個別外出（パロー）レク そうめん調理レク	なつユニット なつユニット たけユニット うめユニット うめユニット ひうちユニット
9月	個別外出（自宅）レク 炊き込みご飯・キノコ汁調理レク 個別外出（パロー）レク 高田図書館外出レク 誕生会ケーキ調理レク お好み焼き調理レク 魚べい外食レク パロー外食（アイス）レク 個別外出（墓参り）レク お好み焼き調理レク	なつユニット なつユニット うめユニット うめユニット うめユニット うめユニット みょうこうユニット ひうちユニット ひうちユニット なんばユニット
10月	紅葉ドライブ ハロウィンパーティー パンケーキ調理レク おにぎり・豚汁等調理レク きのこ汁・炊き込みご飯調理レク	なつユニット あきユニット まつユニット たけユニット うめユニット

	個別外出（パロー）レク 個別外出（足湯）レク うみがたり外出レク チャーシュー丼調理レク かぼちゃ丸ごとグラタン調理レク	うめユニット 2F 全ユニット ひうちユニット ひうちユニット なんばユニット
11 月	外出（ミスタードーナツおやつ）レク 個別自宅ドライブ お好み焼きレク パンケーキ調理レク おでん・釜めし調理レク ビーフシチュー調理レク 焼きそば調理レク	はるユニット なつユニット あきユニット まつユニット うめユニット ひうちユニット ひうちユニット
12 月	忘年会（寄せ鍋・唐揚げ）調理レク クリスマス会・忘年会 忘年会（寄せ鍋・ちらし寿司）調理レク 忘年会（鍋2種・ケーキ）調理レク クリスマス会（ケーキ）調理レク ラーメン調理レク ハンバーグ調理レク	はるユニット なつユニット あきユニット まつユニット たけ・うめユニット ひうちユニット なんばユニット
1 月	おしるこ調理レク ピザ調理レク 手打ちうどん調理レク ねぎ塩焼きうどん調理レク	たけユニット みょうこうユニット みょうこうユニット なんばユニット
2 月	パンケーキ調理レク バレンタイン・誕生日会ケーキ調理レク ピザ調理レク	まつユニット たけユニット なんばユニット
3 月	誕生日会ケーキ調理レク おはぎ調理レク お好み焼き調理レク オムライス調理レク	たけユニット たけユニット みょうこうユニット なんばユニット

○ 広報活動

- ・ 広報誌「笑顔のかけはし」第18号発行（令和元年6月15日）
- ・ 広報誌「笑顔のかけはし」第19号発行（令和元年12月15日）

(8) 苦情対応について（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援）

○ 苦情内容

- ・ 職員がノックなしに居室に入ってきた・・・1件
- ・ 声をかけず枕を外し、且つ、乱暴な扱いのため頭が下へバウンドした・・・1件
- ・ 認知症状がある利用者の言動に対し、職員がグスグス笑いながら返答していた・・・1件
- ・ 以前より具合が悪かった足の状態を聞くと、あたかも今初めて具合が悪いことを知ったような顔をされた・・・1件

○ 対応方法

- ・入室の際は、必ずノックする。マナーに心掛ける。
- ・ご利用者に寄り添う丁寧なケアに努める。
- ・ご利用者やご家族に対する声掛けに配慮する。
- ・ご家族の面会時には、ご利用者の様子などを伝えるよう日々心掛ける。

(9) 家族会行事

開 催 月	内 容	会 場
4月21日(日)	総会・清掃ボランティア	多目的室・施設内外
6月17日(月)	ふれあいホッとコンサート	多目的室
9月15日(日)	敬老会	各フロア
10月20日(日)	清掃ボランティア	施設内外
1月12日(日)	新年会	各フロア

(10) 食事形態

		H22.3.31	H23.3.31	H24.3.31	H25.3.31	H26.3.31	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31	R2.3.31
副菜	常菜	15	13	14	21	24	29	27	28	34	30	32
	刻み	15	19	19	15	17	17	24	22	23	34	22
	極刻み	14	16	12								
	ミキサー	14	9	12								
	やわらか				24	21	16	20	20	17	22	24
	小計	58	57	57	60	62	62	71	70	74	86	78
経管栄養		9	13	11	10	5	8	6	6	7	3	6
入院数		3	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
合計		70	70	69	70	67	70	78	77	81	89	84

(11) 特別治療食

		H22.3.31	H23.3.31	H24.3.31	H25.3.31	H26.3.31	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31	R2.3.31
経管栄養		9	13	11	10	5	8	6	6	7	3	6
糖尿病食		5	2	3	2	2	2	3	2	2	6	3
心臓疾患等腎臓食		5	8	4	4	3	3	3	4	5	3	6
合計		19	23	18	16	10	13	12	12	14	12	15

2. デイサービスセンター悠久の里

(1) 市町村別利用状況

項目/市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	牧区	妙高市	計
契約者数	54	1	0	0	0	55
利用抹消者数	8	0	0	0	0	8
現在実利用者数	47	1	0	0	0	48

※平成31年4月1日～令和2年3月31日現在

※平成31年4月1日以前に契約の利用者も利用抹消者数に含む

(2) 介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	1	0	2	12	18	12	7	3	55
割合(%)	1.8	0.0	3.6	21.8	32.7	21.8	12.7	5.5	100.0
延利用者数	4	0	11	124	240	61	55	39	534

※令和2年3月利用数より

(3) 年齢・性別状況(契約者の状況)

性別/年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	0	1	2	1	2	3	9
女	0	0	0	1	4	9	10	22	46
計	0	0	0	2	6	10	12	25	55

※令和2年3月利用数より

(4) 月別延人数・稼働率(27定員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	524	514	515	572	554	534	3,213
妙高市	0	0	0	0	0	0	0
計	524	514	515	572	554	534	3,213
稼働率(%)	74.64%	70.51%	76.30%	78.46%	75.99%	79.11%	75.80%

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
上越市	540	522	534	495	453	504	3,048
妙高市	0	0	0	0	0	0	0
計	540	522	534	495	453	504	3,048
稼働率(%)	74.07%	74.36%	79.11%	73.33%	67.11%	71.79%	73.30%

年間延人数・稼働率平均・平均介護度	
上越市	6,261
妙高市	0
計	6,261
稼働率(%)	74.57%
要介護度	2.4

(5)機能訓練、レクリエーション等の実施状況

区分	訓練等内容	レクリエーションの状況
H.31 4月	リハビリ健康体操	22日～25日 松ヶ峰お花見ドライブ
	マシーン運動	1日～20日 手芸 かんざし10日～25 創作 兜
	口腔体操	19日 調理レク 山菜胡麻和え
R.1 5月	リハビリ健康体操	1日～11日 子安保育園交流会 プレゼント作り
	マシーン運動	13日～25日 手芸 カーネーション
	口腔体操	23日 子安保育園交流会 11日～13日板倉芝桜見学
6月	リハビリ健康体操	1日～12日 創作あやめ
	マシーン運動	10日～手芸浴衣
	口腔体操	19日 ボランティア歌と踊り 21日金谷山ハイキング
7月	リハビリ健康体操	15日～30日 創作花火
	マシーン運動	22日～23日 ひまわり畑見学 25日～26日ハス見学
	口腔体操	29日～30日 流しソーメン
8月	リハビリ健康体操	1日～6日 バローお買い物 7日 すいか割り
	マシーン運動	1日～17日 手芸花火 12日 ハーバリウム
	口腔体操	20日～31日 手芸貝の壁掛け
9月	リハビリ健康体操	3日～14日 創作 花飾り
	マシーン運動	16日～30日 手芸うさぎ 25日～30日 創作 彼岸花
	口腔体操	17日～20日 高田花ロード見学
10月	リハビリ健康体操	1日～10日 創作 彼岸花
	マシーン運動	5日～20日 ティッシュケース(草木染め)
	口腔体操	20日～31日 紅葉ドライブ(池の平)
11月	リハビリ健康体操	1日～20日 創作 落ち葉
	マシーン運動	3日～20日 手芸 壁飾り(ブドウ)
	口腔体操	23日 焼き芋
12月	リハビリ健康体操	6日～12日 バローお買い物
	マシーン運動	10日～30日 手芸 干支の置物
	口腔体操	15日～30日 創作 ねずみ
R.2 1月	リハビリ健康体操	3日～15日 福笑い
	マシーン運動	5日～30日 創作 壁飾り
	口腔体操	22日 塞ノ神
2月	リハビリ健康体操	1日～20日 手芸 水仙 3日豆まき
	マシーン運動	20日～30日 壁飾り お雛様
	口腔体操	28日坂口記念館(ひな祭り見学)
3月	リハビリ健康体操	2日～20日 手芸 パラ
	マシーン運動	5日～30日 創作 壁飾り(桜)
	口腔体操	20日～30日 壁飾り ちぎり絵

* 毎月2回 生花クラブ・水彩画クラブ開催

3.悠久の里居宅介護支援事業所

(1)市町村別利用状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
上越市	45	42	41	41	42	37	34	37	37	38	34	34	462	84.9
妙高市	8	6	8	8	8	7	7	7	7	6	5	5	82	15.1
合 計	53	48	49	49	50	44	41	44	44	44	39	39	544	100.0

(2)給付管理状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	11	8	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	108	19.9
要介護1	11	12	12	13	13	11	11	12	13	13	10	9	140	25.7
要介護2	21	19	18	18	18	17	14	14	15	15	13	13	195	35.8
要介護3	5	4	4	5	5	3	3	5	3	3	3	3	46	8.5
要介護4	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	3	4	28	5.1
要介護5	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27	5.0
合 計	53	48	49	49	50	44	41	44	44	44	39	39	544	100.0

(3)新規契約者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	40.0
要介護2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20.0
要介護3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20.0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	20.0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合 計	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	5	100.0

4. サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

(1) 介護度別入居状況 令和2年3月31日現在

区分	人数	%
要介護1	0	0
要介護2	0	0
要介護3	4	13.8
要介護4	15	51.7
要介護5	10	34.5
合計	29	100
平均介護度	4.2	

(2) 年齢・性別入居状況

区分	59 以下	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90 以上	計	平均 年齢
男	0	0	0	0	1	1	1	2	5	87
女	0	0		0	0	5	4	15	24	93
合計	0	0	0	0	1	6	5	17	29	
%	0	0	0	0	3.45	20.7	17.2	58.6	100	

(3) 月別入退居状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	6
	計	1	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	7
退去者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	7
	計	1	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	7

(4) 退居理由内訳

区分	男	女	計
施設で死亡	0	7	7
病院で死亡	0	0	0
その他	0	0	0
合計	0	7	7

【参考】

R2.3.31現在・・・	平均入居日数	1,131 日
中間期退居者・・・	平均入居日数	2,423 日
通期退居者・・・	平均入居日数	2,084 日

(5) 月別入院者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0.5
入院実日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	28	54	9

(6) 笛吹の里 サテライト型特別養護老人ホーム・ケアホームのレクリエーション・行事等の実施状況

○全体行事

開催月日	内 容	会 場
4月10日	動物ふれあい活動	笛吹の里全館
6月17日	防災訓練	笛吹の里全館
8月7日	納涼祭	駐車場
10月9日	動物ふれあい活動	笛吹の里全館
10月17日	敬老会	笛吹の里全館
11月10日	藪野町内合同防災訓練	笛吹の里全館
11月23日	椿会歌謡ショー	多目的室
12月24日	クリスマス会	多目的室
1月15日	新年会	笛吹の里全館
2月3日	節分の会	笛吹の里全館
3月11日	自衛防災訓練	笛吹の里全館

○各ユニット・ケアホーム

開催月	内 容	会 場
4月	高田公園 観桜会	高田公園
不定期	集団体操・歌・レク	多目的スペース
不定期	調理レク	各ユニット・ケアホーム
不定期	ドライブ・買い物・お食事レク	

○交流事業

開催月	内 容	会 場
6月	大学生介護体験受入れ(上越教育大)	笛吹の里全館
7月	上越市ゆめチャレンジ事業受入れ(城西中)	笛吹の里全館
7月	三郷小学校まち探検	多目的スペース
8月	上越市ゆめチャレンジ事業受入れ(雄志中)	笛吹の里全館
8月	大学生介護体験受入れ(上越教育大)	笛吹の里全館
8月	納涼祭	駐車場
11月	藪野町内合同防災訓練	笛吹の里全館
毎月	ぐるわ〜ずによる出張市	多目的スペース
毎月	日和会による踊り	多目的スペース
不定期	各種ボランティアによる活動	多目的スペース他

○広報活動

・広報誌「ふえふき通信」を隔月刊にて発行

(7) 苦情対応について

○令和元年度(4月～3月)の苦情内容
なし

(8) 食事形態

		H23.3.31	H24.3.31	H25.3.31	H26.3.31	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31	R2.3.31
副菜	常菜	23	17	13	12	12	11	11	12	10	6
	刻み	5	8	11	12	8	11	8	7	9	8
	極刻み	0	1	5	4	8	6	6	5	5	5
	ミサー	0	1	0	1	1	1	4	5	5	10
	小計	28	27	29	29	29	29	29	29	29	29
経管栄養		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院数		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		29	28	29	29	29	29	29	29	29	29

(9) 特別治療食

	H23.3.31	H24.3.31	H25.3.31	H26.3.31	H27.3.31	H28.3.31	H29.3.31	H30.3.31	H31.3.31	R2.3.31
経管栄養	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
糖尿病食	2	1	1	1	2	1	1	2	2	2
心臓疾患等腎臓食	0	0	0	3	2	1	1	0	0	1
合計	3	1	1	4	4	2	2	2	2	3

5. ケアホーム笛吹の里

(1) 利用状況(通い・泊まり・訪問は一日平均利用回数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	24	23	25	22	23	21	20	20	21	20	21	21	21.8
通い 15人	通い	11.8	12.4	12.4	11.5	11.6	11.5	11.0	11.0	11.2	10.8	11.7	11.6	11.5
泊まり 7人	泊まり	6.0	5.8	6.0	6.0	6.5	5.6	5.2	4.6	4.6	4.9	5.0	5.4	5.5
24時間	訪問	17.5	17.1	17.9	16.2	12.9	14.9	14.4	15.2	16.5	15.1	15.2	16.5	15.8

(2) 中学校区別利用状況(居住地が上越市にある方)

項目／中学校区名	城東中学校	城西中学校	雄志中学校区	その他	計
現在実利用者数	7	9	4	1	21

※令和2年3月実利用者数

(3) 介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	0	4	4	5	5	3	0	2.0

※令和2年3月実利用者数

(4) 年齢・性別状況

性別／年齢	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳以上	計
男	0	0	2	0	1	1	0	4
女	0	0	0	1	8	5	3	17
計	0	0	2	1	9	6	3	21

※令和2年3月実利用者数

(5) 月別登録人数・稼働率(25名定員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	24	23	25	22	23	21	20	20	21	20	21	21	21.8
稼働率	96%	92%	100%	88%	92%	84%	80%	80%	84%	80%	84%	84%	87%

6. ケアホームあいびす

(1) 利用状況(通い・泊まり・訪問は一日平均利用人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	24	23	22	23	22	23	21	23	24	22	19	19	22.0
通い 15人	通い	11.1	11.5	10.9	9.8	10.2	10.6	10.4	10.1	11.2	11.4	10.7	10.9	10.7
泊まり 9人	泊まり	5.1	4.5	4.0	2.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.3	3.7	3.7	4.6	3.9
24時間	訪問	11.1	12.3	13.3	13.4	13.0	12.1	11.6	11.6	12.1	12.1	10.3	9.5	11.8

(2) 中学校区別利用状況(居住地が上越市にある方)

項目/中学校区名	城東中学校	城西中学校	雄志中学校区	その他	計
現在実利用者数	14	5	0	0	19

※令和2年3月実利用者数

(3) 介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	1	0	4	6	5	1	2	2.4

※令和2年3月実利用者数

(4) 年齢・性別状況

性別/年齢	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳以上	計
男	0	2	1	0	0	0	3	6
女	0	1	0	1	2	2	7	13
計	0	3	1	1	2	2	10	19

※令和2年3月実利用者数

(5) 月別登録人数・稼働率(25名定員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	24	23	22	23	22	23	21	23	24	22	19	19	22.1
稼働率	96%	92%	88%	92%	88%	92%	84%	92%	96%	88%	76%	76%	88%

(6) あいびすのレクリエーション・行事等の実施状況

○全体行事及び交流事業

開催月	内 容	会 場
4月	悠久山公園さくら祭りツアー	長岡悠久山公園
	高田公園クリーン活動	高田公園
6月	防災訓練(日中想定)	あいびす
	稲田保育園交流会	あいびす
7月	長岡こども福祉カレッジ実習生1名受入	あいびす
8月	子安サマーフェスティバル出品・参加	子安広場
	とよば夏祭り参加	とよば公園
	ゆめチャレンジ受入	あいびす
	救急法講習会	あいびす
9月	敬老会	あいびす
10月	防災訓練(水害時想定)	あいびす
	赤倉足湯	赤倉
11月	上越菊まつり出品	観光物産センター
12月	クリスマス会、忘年会	あいびす
12月、1月	書き初め教室(地域の子供向け)	あいびす
1月	もちつき大会	あいびす
	初詣	榊神社
3月	防災訓練(夜間想定)	あいびす
隔月	外出ツアー、外食ツアー(感染症予防2月～中止)	各自希望の場所・店
毎月	調理レク・ドライブ(感染症予防の為2月～自粛)	

○クラブ活動

- ・ピンコロ友の会
- ・おしんぼクラブ
- ・畑クラブ

○広報活動

- ・広報誌「あいびすかわらばん」を毎月発行

(7) 苦情対応について

○苦情内容及び対応方法

なし

7. リハクラブWILL

(1) 市町村別利用状況

項目/市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	清里区	計
契約者数	205	1	0	0	206
利用抹消者数	72	2	1	1	76
現在実利用者数(R2. 3月)	80	1	0	0	81

※平成31年4月1日～令和2年3月31日現在

※契約者数は平成27年4月からの数字となります

※利用抹消者は平成31年4月1日～令和2年3月31日以外の利用者を含みます

(2) 介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	21	18	14	11	11	6	0	0	81
実利用者の%	26.0%	22.2%	17.2%	13.6%	13.6%	7.4%	0.0%	0.0%	100.0%
延利用者数	84	63	90	75	55	32	0	0	399

※令和2年3月利用者数より

(3) 年齢・性別状況(契約者の状況)

性別/年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	2	1	1	1	10	2	2	19
女	0	0	0	6	16	16	15	9	62
計	0	2	1	7	17	26	17	11	81

※令和2年3月利用者数より

(4) 月別延人数・稼働率(定員18名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	439	426	471	524	400	450	2,710
稼働率(%)	61.00%	62.30%	65.40%	66.20%	61.70%	65.80%	63.70%

※営業日数
1日平均件数

	20	19	20	22	18	19
	22	22.4	23.6	23.8	22.2	23.7

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
上越市	484	438	424	383	384	399	5,222
稼働率(%)	64.00%	60.80%	56.10%	50.70%	59.30%	52.80%	60.50%

※営業日数
1日平均件数

	21	20	21	21	18	21
	23	21.9	20.2	18.2	21.3	19

Ⅲ 資料

1. 事故・ヒヤリ・ハットの報告件数

対象：平成31年4月～令和2年3月

(1) 悠久の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故										
転倒	7	18	7	15	5	23	1	8	4	19	4	20	5	20	2	12	7	8	2	9	4	18	1	19	49	189	
転落	3	20	3	11	1	14	2	5	2	4	5	8	3	11	2	9	4	11	2	5	2	12	1	15	30	125	
ざり落ち	6		4		3		1		4		2		4		6		3				3		3		39	0	
誤嚥	1		2		3		1		2		1		3		2		2		1		1		1		21	31	
誤飲・誤食	1		1		1		2		1		1		1		1									1		3	8
異食	3						1		4		1		1		3		2		1		4		2		6	25	
与薬トラブル	2	3	5	2	2	1	3	2	5	2	5	1	3	2	5	1	2	4	5	1	4	3	4	2	45	24	
外傷	12	5	10	6	11	2	14	1	15	2	15	5	15	2	15	4	10	2	11	1	16		13	4	157	34	
皮下出血	35		35		42		29		47		34		44		40		23		28		31		28		416	0	
火傷																	1		1						0	2	
自傷							1	1								2					1				3	2	
チューブトラブル	2	5	6	2	1	4	4	3	1	1	1	1	2	2	2	1	1	2	3						26	17	
吸引トラブル																									0	0	
溺水																									0	0	
離脱	4		7				2		3		2				2		2		1		1			2	0	26	
利用者間トラブル	1		3												1				1						0	6	
金銭トラブル																									0	0	
その他	4	2	5	3	3	13	7	3	3	6	2	7	1	4	3	1	2	6	4	1	6	4	1	6	14	66	
計	67	65	73	53	72	63	57	32	82	41	69	47	82	50	78	39	56	33	55	30	64	46	54	56	809	555	

※ 外傷の種類については、切り傷、火傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、あざ、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。

皮出血以外の外傷のこと。

※ 平成31年4月～令和2年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故(行政に報告が必要な事故等)の発生件数は 6件。

◆骨折事故等の報告件数

ユニット	診断名	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
うめ	右上腕部頸部骨折	91歳・女性	介助	元年5月12日(日)	11時00分	居室
まつ	左腓骨骨折	81歳・男性	転落	元年8月24日(土)	4時05分	居室
たけ	誤薬	57歳・男性	介助	元年9月15日(日)	8時10分	リビング
ひうち	第三腰椎圧迫骨折	95歳・女性	転倒	元年10月7日(月)	1時40分	居室
ひうち	誤薬	76歳・女性	介助	元年10月25日(金)	18時00分	リビング
まつ	食べ物による窒息(死亡)	89歳・女性	誤嚥・窒息	2年3月28日(土)	8時25分	リビング

対象：平成31年4月～令和2年3月

(2) 笛吹の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ											
転倒	6	10	2	15	3	7	3	6	8	3	4	2	31	2	18	3	9	1	6	1	6	3	8	1	4	29	126
転落		6	1	4	2	9	1	5	2	1	10		10	2	13	2	7		4		4	4	11	3	2	16	83
ずり落ち																										0	0
誤嚥	1	1	1	3	2		1		2	1		2	3	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1		1	15	14
誤飲・誤食	1	3			4				2		5		4	1	2	1			1				6	1	2	5	28
異食					1		1		1																	1	2
与薬トラブル	2	1	2	4	1	2	3	3	4	2	4	3	1	5	1	1	1	1	1	1				1	1	24	18
外傷	3	4	13	6	2		3		5	2	5	1		2		3	3		3		2			2	1	42	13
皮下出血	19		22		26		25		22		19		9	11		8			7		12			6		186	0
火傷																										0	0
自傷																					1					1	0
チューブトラブル																										0	0
吸引トラブル																										0	0
溺水																										0	0
離設				1		2					1				1											1	4
利用者間トラブル	2		3	1	3		3		2		4		1		1	2			1		2		2	1	1	1	25
金銭トラブル			1																							1	0
その他	1	3	1	9	1	5	1	4	9	1	3	2	17	5	12	8			12		2	2	11	4	11	18	104
計	33	30	43	45	38	33	37	22	34	28	34	32	65	29	49	19	27	15	25	25	39	25	39	17	22	340	417

※ 外傷の種類については、切り傷、火傷、擦り傷、表皮はく離、出血等である。
皮下出血以外の外傷のこと。

※ 平成31年4月～令和2年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故(行政に報告が必要な事故等)の発生件数は 2件。

ユニット	診断名	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
月組	左大腿骨転子部骨折	92歳・女性	転倒	31年4月27日(土)	5時45分	居室
花組	左大腿骨転子部骨折	99歳・男性	転倒	元年10月2日(水)	16時50分	リビング

対象：平成31年4月～令和2年3月

(3) あいびす

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ											
転倒	2	4	2	4	1	2	3	3	2	4	2	2	4	1	5	2	5	4	1	3	4	1	3	1	3	26	36
転落	1	1	1	1	2	1									2		1				1					5	5
外傷	1		2		1					2	2		2				2		1		3	1	1		1	15	1
与薬トラブル	1		1		1		1						1				1									1	5
外傷(皮下出血)	2		1		1				1				1								2		5		13	0	
誤嚥・誤飲						2				2							1	1		2				1	1	1	8
チューブトラブル																										0	0
ずり落ち																										0	0
利用者間トラブル	1																									0	1
火傷				1																1						1	1
離設	1		1														1									0	3
利用関係																										0	0
利用者の私物					1															1		1				0	3
その他	2		2		2					3			1				1			3		1				0	15
計	6	10	5	10	5	8	4	3	3	4	2	7	7	3	7	4	8	8	8	3	9	5	8	7	4	62	78

※ 外傷の種類については、切り傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。皮下出血以外の外傷のこと。

※ 平成31年4月～令和2年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故(行政に報告が必要な事故)の発生件数2件

あいびす利用者	診断名	発生日時		発生場所
		年齢・性別	発生時間	
あいびす利用者	なし	91歳・女性	18時20分	フロア
あいびす利用者	右橈骨遠位端骨折	83歳・女性	4時40分	自宅

対象：平成31年4月～令和2年3月

(4)リハククラブWILL全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ											
転倒	1		3	1	1	5	3	2	3	2	3	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	1	27	
転落			1	1	1	1	1	1	1	1																5	
ずり落ち																											
誤嚥・誤飲																											
異食																											
与薬トラブル																											
外傷																											
皮下出血																											
火傷																											
チューブ																											
利用者間トラブル			1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	
離設																											
その他		3	2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	3	12	
計	1	3	3	4	0	5	0	7	0	6	0	3	0	4	1	4	1	0	3	0	3	0	3	0	4	5	49

※ 外傷の種類については、切り傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。皮下出血以外の外傷のこと。

※ 平成31年4月～令和1年9月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故(行政に報告が必要な事故)の発生件数は 0件。

2 会議・委員会活動

(1) 悠久の里における会議・委員会活動

会 議

【悠久の里サービス会議】 毎月第4金曜日開催	目的	1. 施設運営に関する検討をおこない、利用者・入居者のQOLの向上に努める 2. 業務の見直し・教育計画の策定をおこない、職員の資質向上に努める 3. 各種記録物の確認
	内容	(1) サービスの処遇内容・運営に関する決定・検討・報告 (2) 職員の資質向上・サービスの質の向上に向けての研究・業務内容の調整 (3) 入居者台帳その他の記録物の統一及び整理
【家族会事務局】	目的	1. 入居者の家族（以下「会員」）と施設が協力し、入居者に老後の安心を与える。 2. 入居者に健やかで穏やかな生活を送っていただけるよう福祉の増進を図る。 3. 会員相互の研修並びに親睦を図るため、各行事等を開催する。
	内容	(1) 事業計画、事業報告、予算、決算、出入金に係る事務執行及び書類の保管 (2) 行事、研修、役員会、総会等の日程調整、案内通知、会場設営 (3) 施設が行う行事協力の窓口対応 (4) その他、目的達成のための必要な事業の企画及び執行

※その他、事務所会議、フロアチーフ会議、看護会議、相談員会議、各ユニット会議等、定期あるいは随時開催

委 員 会

【リスクマネジメント委員会】 毎月第2火曜日開催	目的	1. 施設において身体拘束をいかに廃止するかを協議し、利用者・入居者の生活の質の向上に努める 2. 事故防止対策、事故の分析及び再発防止策、その他の事故防止に関することを検討し施設内における事故防止の周知徹底
	内容	(1) 事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故の防止体制の整備 ③事故防止のための具体策の検討 ④事故発生時の対応 ⑤事故事例の分析・評価 ⑦事故、ヒヤリハット事例の報告体制 ⑧事故経過の記録 (2) 身体拘束 ①職員の理解と協力への啓蒙 ②身体拘束者に対するの代替方法 ③身体拘束「0」への取り組み
【感染症対策委員会】 毎月第3火曜日開催	目的	1. 感染症の発生及び拡大の防止 2. 感染症予防のための環境整備 3. 感染症に関する知識・対応方法を職員に周知徹底
	内容	(1) 感染対策 ①施設内での感染を想定した十分な検討を行い、マニュアルの定期的な見直し・予防マニュアル・発生時対策マニュアル ②施設内感染対策を立案・実施・指導監督し、実施状況の評価を行う ③感染症に関する研修全般
【QOL向上委員会】 毎月第1木曜日開催	目的	1. 排泄・入浴・リハビリなどのケアを通して利用者のADLの向上を目指す。 2. 車イスやマットレス・オムツなど介護用品の使用方法を見直し、ケアの質の向上とサービス水準の統一を図る。 3. 施設内における褥瘡予防体制の確立 4. 褥瘡発生者に対する苦痛緩和及び早期対応の指導・実施
	内容	(1) 個別機能訓練実施計画書の作成・評価・見直し (2) 各種マニュアルの作成・評価・見直し (3) ケアの個別検討と実践及び職員指導 (4) 褥瘡予防対策 ①栄養管理指導 ②予防マニュアル ③褥瘡予防に関する研修の実施 ④ハイリスク者の予防計画作成・評価・見直し ⑤褥瘡予防具の設置管理 (5) 褥瘡発生者に対する措置 ①「褥瘡経過記録表」の作成 ②褥瘡事例の対応策

<p>【行事食楽部】</p> <p>毎月第1水曜日開催</p>	<p>目的</p>	<p>1. 食事の質の向上を図ると共に、利用者へ食の喜びを提供する</p> <p>2. 施設利用者・入居者の食生活の充実を図る</p> <p>3. 年間を通して様々な行事を企画・実行することで、利用者・入居者に日常生活の中で季節を感じ取っていただく</p> <p>4. 地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる</p> <p>5. 地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 食事介助マニュアル、災害時食事提供マニュアルの作成・評価・見直し</p> <p>(2) 各職種間の連携を図りながら、食事についての要望及び改善点について検討する。</p> <p>(3) 利用者へ、安全で美味しい食事の提供方法の検討</p> <p>(4) 各種全体行事の企画・運営</p> <p>(5) 行事用備品などの準備・管理</p> <p>(6) ボランティアの受入れ・調整</p> <p>(7) 各種行事の地域への周知</p>
<p>【研修委員会】</p> <p>毎月第3木曜日開催</p>	<p>目的</p>	<p>1. 研修会を企画・運営し、職員の質の向上を図る</p> <p>2. 研修に関する情報収集に努める</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 施設内研修の立案・実施・評価</p> <p>(2) 外部研修参加者の復命研修（伝達講習）の実施</p> <p>(3) 多職種と協働し、地域の人々、家族向けの家族介護教室などへの取り組み</p>
<p>【防災委員会】</p> <p>毎月第1月曜日開催</p>	<p>目的</p>	<p>1. 防火管理・防災体制の確立及び維持</p> <p>2. 避難訓練の企画・実施</p> <p>3. 災害時に備えた環境の整備</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 防災マニュアルの作成・評価・見直し</p> <p>(2) 職員並びに地域住民、関係官庁と連携をとり、災害時に速やかな安全確保が可能となるよう教育・訓練を実施する</p> <p>(3) 防災に関する建物・備品の整備・その他の環境について定期的に点検し、必要時に改善措置を速やかに行う</p>
<p>【環境整備委員会】</p>	<p>目的</p>	<p>1. 施設周辺及び施設内環境の維持・管理をおこなう</p> <p>2. 利用者・入居者に快適に過ごしていただけるような、環境・空間を整備する</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 空調フィルターの清掃</p> <p>(2) 庭木の水やり</p> <p>(3) 施設内の整理整頓と美化活動</p>
<p>【ボランティア・地域貢献・広報委員会】</p> <p>毎月第3水曜日開催</p>	<p>目的</p>	<p>1. 地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる</p> <p>2. 地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る</p> <p>3. 施設での活動状況を広く家族や地域に周知する</p> <p>4. 家族、地域住民へのPR活動</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) ボランティアの受け入れ調整</p> <p>(2) ボランティアの派遣調整</p> <p>(3) 施設内におけるボランティア活動</p> <p>(4) 行事やイベントの告知と報告</p> <p>(5) 悠久の里における広報誌の編集・発行</p> <p>(6) 行事の写真、記事等の保管・整理</p>
<p>【苦情対策委員会】</p> <p>不定期開催</p>	<p>目的</p>	<p>1. 利用者や入居者の苦情に関する検討や改善を図る</p> <p>2. 個人の権利の擁護やサービス提供者としての信頼及び適正性の確保を図る</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 利用者・入居者、家族の施設や職員に対する満足・不満足把握</p> <p>(2) 苦情発生時は速やかに委員会を開催し、適切に対応する</p>
<p>【衛生委員会】</p> <p>毎月第4月曜日開催</p>	<p>目的</p>	<p>1. 悠久の里職員の安全確保、健康管理（健康診断等）の実施を推進し働きやすい職場づくりに努める</p> <p>2. 快適な職場環境形成の促進及び職員の健康の保持増進に努める</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 職員の危険及び健康障害を防止するための基本となるべき対策に関することの計画・実行</p> <p>(2) 職員の健康の保持増進に関することの検討</p> <p>(3) 衛生教育の実施計画の作成</p> <p>(4) 安全・衛生に関する規定等の作成・見直し・評価</p>

(2) 笛吹の里における会議・委員会活動

会 議

<p>【運営推進会議】 隔月（偶数月）開催</p> <p>施設長・副施設長・部長・ケアホーム管理者・生活相談員・フロアチーフ・ 利用者、家族、地域代表</p>	<p>目的</p>	<p>1. 地域に開かれたサービスとして質の確保・向上を図る 2. 施設運営について、地域の代表者等の意見を聞き、施設運営に反映させる</p>
<p>【スタッフ会議】 毎月第3水曜日開催</p> <p>施設長・副施設長・ケアホーム管理者・生活相談員・フロアチーフ・ユニットリーダー3名・ホームリーダー</p>	<p>目的</p>	<p>1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える</p>
<p>【ケアホーム会議】 毎月開催</p> <p>ケアホーム管理者・看護職員・介護職員・介護パート</p>	<p>目的</p>	<p>1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 職員の資質向上、利用者の QOL 向上へ向けた業務内容の検討・改善 (2) 事業所運営に関する検討・決定</p>

委員会

<p>【リスクマネジメント委員会】 毎月第2水曜日開催</p> <p>施設長・副施設長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・生活相談員・介護職員4名</p>	<p>目的</p>	<p>1. 介護事故の未然防止、再発防止のための方策立案、及び、万一事故が発生した場合、迅速に対応できるよう、安全管理体制の組織化</p>
	<p>内容</p>	<p>(1) 事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故発生時対応マニュアルの作成 ③事故防止体制の整備 ④事故・ヒヤリハットの分析と改善案の検討 ⑤リスクマネジメントに関する研修</p>

【感染症対策委員会】 奇数月第2金曜日開催 看護職員・栄養士・介護職員4名	目的	1. 感染症の発生及び拡大の防止
	内容	(1) 感染対策 ①感染症の予防 ②感染症発生時の対応 ③感染症対策マニュアルの見直し・職員への周知 ④感染症に関する研修
【食彩クラブ】 奇数月第2金曜日開催 栄養士・看護職員・介護職員4名	目的	1. 食事の質の向上
	内容	(1) 食事介助マニュアルの作成 (2) 嗜好調査を基に食事内容の検討 (3) 調理レクリエーションの充実へ向けた取り組み
【防災委員会】 偶数月第3月曜日開催 防火管理者・フロアチーフ・看護職員・栄養士・介護職員4名	目的	1. 防火管理・防災体制の確立 2. 施設内の環境改善
	内容	(1) 定期点検の実施 (2) 避難訓練の企画・実施 (3) 環境整備と備品の点検
【研修・ボランティア委員会】 毎月第3水曜日開催 フロアチーフ・生活相談員・看護職員・介護職員4名	目的	1. 職員の資質向上 2. 地域交流とボランティアの受入
	内容	(1) 内部研修・伝達講習の企画・実施 (2) ボランティアの受入・調整

外部研修・会議等参加一覧(令和元年度)

受付	研修名	日程	時間	参加者名	交通手段	復命書	その他
法人本部							
1	令和元年度上越地区老人福祉施設施設長事務長会議	2019/6/28			自家用車	○	ホテルハイマート
2	令和元年度 上越地区老人福祉施設 事務員連絡会議	2019/7/5			自家用車	○	米岡の郷 はさ木研修センター
3	経営分析から導き出す事業戦略[初・中級編]	2019/7/19			自家用車	○	第四銀行高田営業部
4	消費税改正実務対応ラストセミナー	2019/8/2			自家用車	○	ワークパル上越
5	事業所内保育施設等保育従事者研修	2019/12/6			高速バス	○	新潟県庁
悠久の里							
1	令和元年度 新潟県老人福祉施設協議会定時総会及び第1回管理者研修会	2019/5/29			自家用車	○	新潟ユニゾンプラザ
2	令和元年度 新潟県老人福祉施設協議会 第5ブロック部会 ブロック役員会	2019/5/31			自家用車	○	ホテルハイマート
3	令和元年度 新潟県老人福祉施設協議会 第5ブロック部会 第1回研修会	2019/6/10			自家用車	○	ホテルハイマート
4	令和元年度 新潟県老人福祉施設協議会 第5ブロック部会 第1回研修会	2019/6/10			自家用車	○	ホテルハイマート
5	上越老人福祉施設協会 特別研修	2019/6/14			自家用車		はさ木研修センター
6	令和元年度青年会全大会・新潟県経営者協議会総会	2019/6/24			自家用車	○	新潟ユニゾンプラザ
7	応急手当普及員講習 I	6/25～6/27	8:45～17:15		自家用車	○	上越地域消防事務組合消防本部講堂
8	苦情受付者等のための安心してご利用していただける職場づくり研修	2019/6/26			自家用車	○	新潟ユニゾンプラザ
9	令和元年度上越地区老人福祉施設施設長事務長会議	2019/6/28			自家用車	○	ホテルハイマート
10	メディカルケアサポートセミナー	2019/7/10			自家用車	○	長野市若里市民文化ホール
11	メディカルケアサポートセミナー	2019/7/10			自家用車	○	長野市若里市民文化ホール
12	メディカルケアサポートセミナー	2019/7/10			自家用車	○	長野市若里市民文化ホール
13	令和元年度 新潟県老人福祉施設協議会 第5ブロック部会 ブロック役員会	2019/7/11			自家用車	○	ホテルハイマート
14	排泄ケアセミナー-INにいがた 業務改善としての「オムツはずし。」	2019/7/18			自家用車	○	上越観光物産センター
15	第24回新潟県老人福祉施設研究大会拡大実行委員会	2019/8/29			電車	○	糸魚川信用組合本店
16	令和元年度 新潟県主任介護支援専門員研修	9/11～ 10/28			自家用車	○	ハイブ長岡
17	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	9/10～9/11			自家用車	○	糸魚川市民会館
18	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	9/10～9/11			自家用車	○	糸魚川市民会館
19	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	9/10～9/11			自家用車	○	糸魚川市民会館
20	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	9/10～9/11			自家用車	○	糸魚川市民会館
21	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	9/10～9/11			自家用車	○	糸魚川市民会館
22	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	9/10～9/11			自家用車	○	糸魚川市民会館
23	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	9/10～9/11			自家用車	○	糸魚川市民会館
24	第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会	9/26～9/27			電車	○	アクトシティ浜松

25	介護人材政策の現状とこれからのためにお伝えしたいこと	2019/9/20			自家用車	○	はさ木研修センター
26	令和元年度 第6回新潟県認知症介護実践者研修	10/1～11/29			自家用車	○	はさ木研修センター
27	令和元年度 新潟県老人福祉施設協議会 第5ブロック部会 ブロック役員会	2019/10/7			自家用車	○	ホテルハイマート
28	第7回 地域医療支援病 地域医療従事者に向けた研修	2019/10/18			自家用車		県立中央病院
29	新潟県介護支援専門員専門Ⅱ研修	10/29～11/21			自家用車	○	上越商工会議所
30	新潟県介護支援専門員専門Ⅱ研修	10/29～11/21			自家用車	○	上越商工会議所
31	上越南防火管理者協会発足50周年記念祝賀会	2019/11/7			自家用車	○	デュオ・セレッソ
32	令和元年度 上越地域職員健診懇談会	2019/11/13	14:00～17:30		自家用車	○	デュオ・セレッソ
33	令和元年度 業務執行理事・ブロック部会長連絡会	2019/12/11			自家用車	○	新潟ユニゾンプラザ
34	第6回 ケアテックス	2020/2/12			電車	○	東京ビッグサイト
35	第6回 ケアテックス	2020/2/12			電車		東京ビッグサイト
36	第6回 ケアテックス	2020/2/12			電車		東京ビッグサイト
37	第6回 ケアテックス	2020/2/12			電車	○	東京ビッグサイト
38	第6回 ケアテックス	2020/2/12			電車	○	東京ビッグサイト

笛吹の里

1	終末期における高齢者の病気の現状	2019/6/6	13:30～15:30		自家用車	○	燕三条地場産業振興センター
2	応急手当普及員講習	2019/6/25～27	10:00～16:00		施設車両	○	上越地域消防事務組合消防本部講堂
3	施設における事例検討の方法	2019/7/23	13:30～16:30		自家用車	○	新潟ユニゾンプラザ
4	応急手当普及員講習	2019/7/29	9:00～12:00		施設車両	○	上越地域消防事務組合消防本部講堂
5	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	2019/9/18,19	9:00～17:00		自家用車	○	米岡の郷 はさ木研修センター
6	アセスメント研修	2019/9/27,28	9:30～16:00		高速バス	○	新潟ユニゾンプラザ
7	主任介護支援専門員スキルアップ研修	2019/10/3	13:00～16:30		高速バス	○	新潟ユニゾンプラザ
8	社会福祉施設における感染症研修会	2019/12/18	14:00～16:00		自家用車	○	上越地域振興局
9	社会福祉施設における感染症研修会	2019/12/18	14:00～16:00		自家用車	○	上越地域振興局
10	高齢者自殺予防研修会	2020/2/4	14:00～16:00		自家用車	○	上越市市民プラザ

イル・クオーレとよば

1	ストレスマネジメント研修	2020/5/31	10:00～16:00		高速バス	○	新潟ユニゾンプラザ
2	記録の書き方研修	2020/7/10	10:00～16:00		高速バス	○	新潟ユニゾンプラザ
3	高齢者虐待「虐待を防ぐ為の職員のストレス対処法」	2020/7/18	13:30～16:00		自家用車	○	上越地域振興局
4	ネクストリーダーのマネジメントスキル	2020/10/18	10:00～16:00		高速バス	○	新潟ユニゾンプラザ
5	福祉・介護職員リーダーシップ研修	2020/9/6	10:30～16:00		高速バス	○	新潟ユニゾンプラザ
6	認知症介護実践者研修	10/1～11/29	9:40～16:00		高速バス	○	はさ木研修センター

4.主要行事

高田福祉会全体

月	日	事 項	本 部		悠 久 の 里			笛 吹 の 里		イル・クオーレ	
			本部事務	託児所	特養・ショート	デイサービス	居 宅	特 養	ケアホーム	あいびす	WILL
4	10	笛吹の里 運営推進会議(第一回)						○	○		
4	17	悠友保育園 避難訓練(第一回)		○							
4	21	悠久の里 家族会ボランティア・総会			○						
5	15	あいびす/WILL 運営推進会議(第一回)								○	○
5	16	悠久の里 防災訓練(第一回)			○	○	○				
5	21	高田福祉会 内部監査	○								
5	22	悠友保育園 避難訓練(第二回)		○							
5	30	令和元年度第一回 理事会・評議員選任解任委員会	○								
6	5	笛吹の里 運営推進会議(第二回)						○	○		
6	14	リーダー研修			○	○		○	○	○	○
6	17	ふれあいホッとコンサート			○	○					
6	17	笛吹の里 防災訓練(第一回)						○	○		
6	18	悠友保育園 避難訓練(第三回)		○							
6	21	令和元年度第一回評議員会	○								
7	4	悠友保育園 避難訓練(第四回)		○							
7	12	笛吹の里 実地指導						○			
7	14	悠久の里 悠夏祭(納涼祭)			○	○	○				
7	17	あいびす 運営推進会議(第二回)								○	
7	17	あいびす/WILL 防災訓練(第一回)								○	○
7	31	笛吹の里 運営推進会議(第三回)						○	○		
8	7	笛吹の里 納涼祭						○	○		
8	7	悠友保育園 避難訓練CPR訓練(第五回)		○							
9	15	悠久の里 敬老会			○						
9	17	悠友保育園 避難訓練(第六回)		○							
9	18	あいびす 運営推進会議(第三回)								○	
9	29	イル・クオーレとよば秋祭り	○	○						○	○
9	30	笛吹の里 第三者評価						○			
10	1	笛吹の里 第三者評価						○			
10	2	笛吹の里 運営推進会議(第四回)						○	○		

10	10	悠久の里 にこにこ運動会			○						
10	15	悠友保育園 避難訓練(第七回)		○							
10	16	笛吹の里 敬老会						○	○		
10	20	悠久の里 家族会ボランティア			○						
10	25	中堅職員研修			○	○		○	○	○	○
11	5	悠久の里 防災訓練(第二回)			○	○	○				
11	10	笛吹の里 防災訓練(第二回)						○	○		
11	18	イル・クオーレ 防災訓練(第二回/水害時)								○	○
11	18	悠友保育園 避難訓練(第八回)		○							
11	19	高田福祉会 内部監査	○								
11	20	あいびす/WILL 運営推進会議(第四回)								○	○
11	22	中堅職員研修			○	○		○	○	○	○
11	29	令和元年度第二回 理事会・評議員会	○								
12	4	笛吹の里 運営推進会議(第五回)						○	○		
12	20	悠友保育園 避難訓練(第九回)		○							
12	25	悠久の里 実地指導			○	○					
1	12	悠久の里新年会			○						
1	14	悠友保育園 避難訓練(第十回)		○							
1	15	笛吹の里新年会						○	○		
1	15	あいびす 運営推進会議(第五回)								○	
2	5	笛吹の里 運営推進会議(第六回)						○	○		
2	14	リーダー研修			○	○		○	○	○	○
2	25	悠友保育園 避難訓練(第十一回)		○							
3	15	法人内事例発表会	○		○	○	○	○	○	○	○
3	17	新採用職員オリエンテーション	○		○						
3	18	あいびす 運営推進会議(第六回)								○	
3	18	笛吹の里 防災訓練(第三回)						○	○		
3	25	悠友保育園 避難訓練(第十二回)		○							
3	27	令和元年度第三回理事会・評議員会	○								
3	30	イル・クオーレ 防災訓練(第三回)								○	○
3	30	悠久の里 防災訓練(第三回)			○	○	○				